

学びの 広場

心に残る出会いを



おはなしの会「しゃぼんだま」は発足して四年目を迎える読み語りボランティアです。毎月一回行われている「おはなし広場」も三十二回になりました。

物語を通して子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしたいと願う十人のメンバーの持ち味と、チームワークの良さが毎回のおはなし会を支えています。手作り紙芝居、童謡や唱歌、子どもたちが好きな折り紙などもプログラムに織り交ぜています。

IT化が進み、ビデオやテレビゲームに慣れている子どもたちには読み語りや紙芝居など時代遅れだと感じるかもしれません。けれど、人から

語られる物語は生きた言葉として相手の心に伝わる気がします。声やその時の情景とともにふ

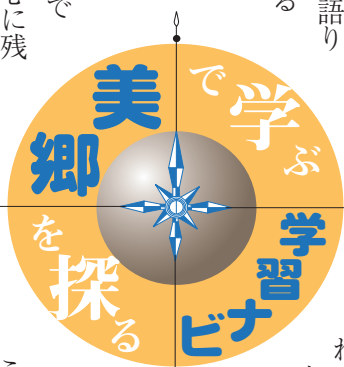
と思いがあふれるのではないのでしょうか。おはなし会を通して心に残

る出会いが一つでもあったなら何よりうれしいです。

「おはなし広場」は子どもたちの笑顔や、真剣なまなざしに励まされ、いつもあつという間の一時間です

毎月第二土曜日の十時から千畑交流センターで開催していますので、お子さん、お孫さんとご一緒においでください。子どもたちのキラキラした瞳に出会えるはずですよ。

(生涯学習奨励員 佐藤睦子)



美郷町飯詰字東西法寺に老杉の大木があります。その杉の根方に現在はその形がだいぶ変わっていますが、きれいな水がこんこんと湧いている泉がありました。この泉は昔「天陪の一ツ井」と呼ばれていたようですが、この真清水から強い生命力を得ているのか、約300歳に余る老木になった杉です。現在もその樹勢に衰えも見せず威風堂々としたすばらしい容姿をあたりに誇っています。

かつて村で草競馬が盛んに行われていた頃は、この杉の日陰に疲れた愛馬の足を休ませたり、根方の泉の水で喉を潤させたりしたものであつて、地域の人々の思い出の数々を多く秘めている杉の木であります。

秋田叢書という古い本に紹介しております。「西法寺といえる禅林昔この地にありてその跡に一本の杉残り根方に好井あり、いとよき水にてその末、西方町の稲田をうるおす」とあります。

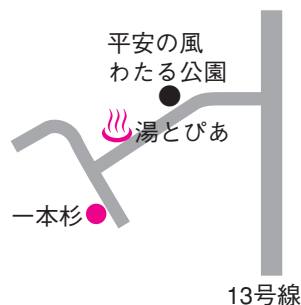
また、「月の出羽路」には江戸時代の中頃の旅行家であります菅江真澄翁がこの杉の東上手の方より描かれたと思われる一枚の写生画を残しています。この絵から見ても真澄翁がこの地域を訪れた天明期の頃にはすでに貫禄豊かな大木であつたことを伺うことができま

す。由緒深い古木、名木であり大切に保存したい杉の木であります。(町文化財保護協会仙南支部理事 小貫成孝)

(町文化財保護協会仙南支部理事 小貫成孝)



天陪の一本杉



文化財 探訪

No.7 天陪の一本杉

短歌

山深く静けさ破る瀧の音天高くちぎれた雲がただ一つ

上深井 田中 重吉

収穫の秋田こまちに感謝して食べる幸せ我家一等米

六郷 鈴木 久子

年金をうけて安らぐ友の会芸術村で義経しのぶ

金沢西根 小野寺龍治

帰省客美郷の町もしばしの間賑やかに潤いにけり

六郷 籠谷 ミチ

みどり児とおなじく庭の草々もひと垂れの水もどかく待つ

六郷 岩田 貞

体調の崩れ日毎に増え進み再生求め散歩に浸る

金沢 坂本浅次郎

懐かしの山に亡妻の名限り呼ぶも鳥も啼き無く木霊もなくて

仙南 東海林甚平

秋桜いつも優しく風に吹かれ頬を撫でてる初秋の風

金沢 伊藤 敏子

吾が郷をこよなく愛し朝焼けの空澄み染まる今朝の秋かな

畑屋 本間 精一

蝉しぐれ何時の間にやら虫の音にvari早くも秋の気配す

金沢 斉藤 静子

この母に夜中も昼も奪われて介護はきれいとカラスが笑う

六郷 藤本 昇

ピアスの子パーマ茶髪の子と乗り合わせわれは老人会議に向かう

浪花 田沢 正義

秋草に取り囲まれし野の仏

千屋 戸澤 陽子

刈り待つ稲穂じつしり掌にあふれ

本堂城回 杉山 信一

コンバイン整備すみたる噴かしかな

金沢西根 加藤 省市

夕ぐれの狭庭をめぐる糸とんぼ

金沢西根 加藤 栄子

蟋蟀やきそひて鳴きぬ夜もすがら

六郷東根 煙山 善吉

カーナビで訪ねし街や紫苑暗

千屋 戸澤 陽子

羽根休め稲穂のトンボ秋おしむ

六郷 高橋 ゆき

川柳

香をたき亡父の命は光り出す

六郷 熊谷 順子

膝や腰りハビリで知る実年令

六郷 奈良 松雪

おにぎりを沢山背負って餓死してる

飯詰 小林 耕次



▲「むくげ」
六郷 坂本 和子



ゆら
畑山 優空ちゃん

(宝門町/真さん、智子さん)

「家族のみんなに愛されてすくすく育ってます☆」



募集します

あなたの作品やお便りを募集します

あなたの作品やお便りなどを「広報美郷」の紙面で発表してみませんか。

【応募方法】次の①、②を記入のうえ、ご応募ください。

①作品(短歌、俳句、川柳、イラスト、お便りなど)

※短歌等は楷書で、漢字には読み仮名をお願いします。

②応募される方のお名前、ご住所、電話番号

【締め切り】10月20日(金)

【その他】・応募者が多数の場合は、掲載できない場合があります。作品は1点とします。

・作品の内容が広報掲載上好ましくないと町で判断した場合は掲載しません。

「美郷の赤ちゃん」を募集します

● あなたのかわいい赤ちゃんを「広報美郷」の紙面で紹介し、思い出の1つとしませんか。

● なお、平成18年11月号では、平成18年9月に生まれた赤ちゃんの写真を募集します。

● 【応募方法】次の①、②をそろえてご応募ください。

● ①赤ちゃんが写っている写真(1枚)

● ※裏面にご両親と赤ちゃんのお名前、赤ちゃんの生年月日、ご住所、電話番号を記入すること。

● ※ご応募いただいた写真は、原則として返却しません。

● ②ご両親(ご家族)からのメッセージ(30字以内) ※様式は自由

● 【締め切り】10月20日(金)

【応募先】次のいずれかの場所にご応募ください。

● 役場(六郷庁舎)町長公室 ● 役場各庁舎の総合サービス課 ● 美郷町のメール(info@town.misato.akita.jp)